

第二場 走れメロス

民宿すわの大広間。

剛蔵、芙美、座っている。

久、奈央、浴衣に着替えている。

芙美

じゃあ、神隠しと精神状態が関係あるっていうんですか？

久

あくまで僕の予想ですけどね。そう考えれば、神隠しに遭うのが少年少女ばかりだっていうのも説明がつく。

奈央

つまり、不安定な精神状態にある子供たちが、どこか不安定な場所、この世界のはざまに潜む異世界に迷い込んでしまっているのではないかと、そういうことです。

剛蔵

大人は大人で不安定なこともあると思うけどな。

久

そりゃそうですねすけど。

奈央

思春期特有の揺らぎといえますか、心の振れ幅は大人よりも大きいじゃないですか。

芙美

それはあるかもねえ。

久

実際、神隠しに遭った子供たちの調査記録をまとめた所、親や兄弟とケンカしたとか、進路に悩みがあったとか、友人ともめていたとか、そういう人が多かったんです。

奈央

だからいなくなった当初は単なる家出なんじゃないかと言われることも多くて。確かにそうなるかもな。日向もそう思われてるわけだし。

奈央

誰か親しい人と死別した直後だった、ってパターンも多いです。

芙美

それは……。

久

光晴さんが亡くなってまだ四ヶ月ですし、日向君もこのパターンに当てはまりません。

剛蔵

あいつがいなくなる前、お前らケンカしてたしな。

芙美

それはそうだけど……じゃあ、あれが原因で日向は……。

久

あくまで仮説なので！ 気に病まないでください。

奈央

三十五年前、剛蔵さんも人間関係で何か悩みを抱えていたんじゃないですか？

剛蔵

悩みなあ……なんかしらあった気もするけど、なんせ三十五年前だしな……。

芙美

あ、お兄ちゃん、あれじゃない？ あれ。

剛蔵

ん？

芙美

ほら、あれ。

剛蔵

あれか！ なんて忘れてたんだろ。

久

あれとは？

奈央

何かあったんですね？

剛蔵 俺は八佐間神社の宮司だろ？ だから十六ん時もそのつもりで進路を決めてた

んだけどよ、

宮司だったんですか！？

そうだよ。じゃなきゃこの格好の説明つかねえだろうが。

コスプレかと思ってました。

剛蔵 んなわけあるか。須和家は先祖代々宮司を務めて来たから、自然な流れで長男の

俺がやるって感じになってただけど、芙美には靈感があるから、芙美が宮司になった方がいんじゃないやねえかって話になったんだよ。

久 芙美さんに靈感が。

芙美 まあ一応。多少ね。

奈央 幽霊見えたりするんですか？

芙美 まあ……。

芙美、久の背後をチラリと見やる。

一同、気になって久の背後を見やる。

芙美 見えたり見えなかったりですね。

久 いるんですか！？ 僕の後ろに！？

芙美 いや、まあ、いや？

久 気になるな……。

奈央 宮司さんって靈感ある人がなるものなんですね。

剛蔵 そんなことは全然ないんだけどよ、ないよりはあった方がいいだって。

奈央 なるほど。

剛蔵 それまで宮司になるつもりで頑張ってたのに、俺の気持ちはどうなるんだってよ、

十六ん時の俺は荒れたわけよ。

確かにちよっとひどいですね。

奈央 剛蔵さんが十六歳ということは、芙美さんは？

久 芙美 九歳でしたね。

剛蔵 あの日も、親父とケンカして家飛び出したんだよな……。

剛蔵が神隠しに遭った日。

日向の演ずる若き日の剛蔵、家を飛び出して来る。

日向 ちきしょう、やってらんねえぜ！

久 あれは？

芙美 お兄ちゃんの若かりし頃です。

剛蔵演ずる剛蔵の父、日向を追いかける。

剛蔵 おい、剛蔵！ 待て！

奈央 あれは？

芙美 私たちの父です。

剛蔵 どこ行くんだ！

日向 うるせえ！ どうせ俺は用なしなんだろ？ どこ行こうが関係ねえだろうが！

剛蔵 なにい？ 親に向かってなんて口の利き方だ！

日向 うるせえ！ 宮司なんてこっちから願い下げだぜ！

剛蔵 剛蔵！

日向、去ろうとするが止まる。

現在に戻る。

剛蔵 …… つつて家出たんだけど、その後のことがどうしても思い出せねえんだよな。
久 なるほど。確か剛蔵さんは神隠しに遭ってから三日後に、八佐間神社の境内で眠
っている所を、芙美さんが発見したんでしたよね？

芙美 そうそう。あの時はびっくりしたな。

剛蔵 その三日間の記憶が全然ないんだよな。

奈央 剛蔵さんが家を出た時、芙美さんはどうしてたんですか？

芙美 私？ 私はね……。

再び剛蔵が神隠しに遭った日。

幼い日の芙美、駆け込んで来る。

芙美（幼） お兄ちゃん！ 待って！ 行かないで！

日向 うるせえ！ ほっといてくれ！

幼い日の芙美、日向に追いつがる。

芙美（幼） お兄ちゃん、私、宮司になんかなりたくない！ お兄ちゃんにいてほしいの！

日向 うるせえ！ どうせ俺は用なしなんだ！

芙美（幼） お兄ちゃん……！

日向、幼い日の芙美を振り切って勢いよく走り去る。

芙美（幼） おにいちゃん！

幼い日の芙美、同じくどぼとぼと去る。
現在に戻る。